読売新聞　（第3種郵便物認可）

病院の実力
＊大阪編 127

閉経後の肥満 高いリスク

大阪大乳腺・内分泌外科　金昇晋准教授

乳がん

「乳がんでは多くの臨床試験が進んでおり、今後も新薬の登場が期待できる」と話す金准教授（大阪大学病院で）

――乳がんが増えている要因は。

がん発症に関わる女性ホルモンにさらされる期間が延びたことが挙げられます。一昔前に比べ、初潮は早く、閉経は遅くなっています。出産すれば妊娠・授乳期で約2年間、ホルモンの分泌が抑えられますが、出産の回数が減り、乳がんのリスクが高まっています。

――早期発見や予防のため気をつけることは。

今回の病院の実力で取り上げる乳がんは、女性のがんで最も多く、ライフスタイルの変化で増加の一途にある。最新の治療法や病院選びのポイントを、大阪大乳腺・内分泌外科の金昇晋（きんしょうしん）准教授に聞いた。（佐々木栄）

指で触れて定期的に自分でチェックしてください。閉経後は主に女性ホルモンは皮下脂肪でつくられており、特に肥満が発症リスクを高めます。運動には予防効果があるので、ぜひ生活に取り入れましょう。

――最新の薬物療法は。

ホルモンでがんが増殖するタイプは発症から5年以降にも再発することから日本乳癌（がん）学会は10年間のホルモン療法を勧めています。がんが、HER2と呼ばれるたんぱく質を多く持つタイプには、分子標的薬「パージェタ」が最初の治療から使えるようになる見通しで、別の薬「ハーセプチン」との併用で効果が高まると期待されます。

――阪大病院の遺伝性乳がん・卵巣がんの診療体制は。

家族性乳がん相談外来があり、BRCA遺伝子の検査や遺伝カウンセリングなど、様々な面から患者さんを支えます。予防切除手術は卵巣で実施例があり、乳房も体制を整備中です。若年発症、両側乳房のがん、血縁者に乳がんや卵巣がんの体験者がいれば、遺伝性の可能性があります。

――病院選びのポイントは。

乳がんは比較的若い患者さんが多く、人生設計や社会で担う役割、価値観によって治療と検査の組み合わせが異なります。希望する治療はどこで受けられるのかを調べ、最適な病院を選ぶとよいでしょう。

抗がん剤投与で乳房温存も

女性のがん患者数で最も多い乳がん。一覧表には2017年の手術や検査の実績を掲載した。

手術には乳房切除術（全摘）と温存手術がある。一般的に、しこりが3㌢以下で多発していなければ乳房を温存できる。3㌢を超えていても、手術前に抗がん剤を投与することで温存できるケースもある。

乳房を全摘し、人工乳房による再建手術を選ぶ患者も多くなった。13年に保険適用となり、対応できる病院が増えている。全摘と再建を同時に行う同時再建手術は、乳房の喪失感が小さく手術回数も少ないため、体や経済的な負担を減らすことができる。

再発のリスクを調べる遺伝子検査は、手術後に抗がん剤を使うかどうかの判断にも活用される。保険がきかないため、約40万円の費用は自己負担となる。

BRCA1、2という遺伝子に変異がある遺伝性乳がん・卵巣がんは、乳がん患者の5～10％を占めるとされる。若年で発症したり、家族・血縁者に乳がんや卵巣がんになった人が複数いたりする場合、遺伝子検査を検討する。自費で約20万～30万円かかる。

検査の結果は家族らにも関係するため、患者の精神的負担は大きい。遺伝カウンセリングで説明を受けた後、検査を行うかどうかを決めることが重要だ。

病院の実力「乳がん」
医療機関別2017年治療実績（読売新聞調べ）

医療機関名	全手術（件）	同時再建手術（件）	再発リスク検査（できる場合は○）	遺伝性乳がん・卵巣がんの遺伝子検査（できる場合は○・18年4月時点）
大阪府				
大阪ブレストク	567	45	○	○
大阪国際がんセ	459	54	○	○
大阪医大	288	48	○	○
関西医大総合医療セ	245	105	○	○
大阪大	243	54	○	○
大阪市大	223	21		○
市立貝塚	196	27	○	○
近畿大	192	29	○	○
八尾市立	186	31	○	○
国・大阪医療セ	162	10	○	○
大阪市立総合医療セ	161	10	○	○
大阪労災	160	18	○	○
住友	150	13		
大阪警察	146	3	○	○
関西医大	145	0	○	○
淀川キリスト教	143	9	○	○
北野	141	15	○	○
ベルランド総合	140	17		
地・大阪	137	8	○	
相原	136	7	○	○
大阪赤十字	130	4	○	○
堺市立総合医療セ	126	0		
市立岸和田市民	126	5	○	
市立豊中	121	0		
済生会千里	106	2	○	
大阪急性期・総合医療セ	103	1	○	○
市立池田	97	5	○	
石切生喜	87	2		○
大阪鉄道	79	0		
りんくう医療セ	77	24	○	
済生会中津	72	0		
日本生命	72	7	○	○
泉大津市立	68	0		
南大阪	67	0	○	○
松下記念	66	2	○	○
済生会野江	59	3	○	
大阪はびきの医療セ	59	0		○
乳腺ケア泉州ク	56	0	○	○
国・大阪南医療セ	50	0	○	○
府中	50	4		
あべの松井ク	46	0		○
済生会吹田	44	0		
耳原総合	43	0		
市立吹田市民	40	1		
茶屋町ブレストク	38	3		○
箕面市立	32	3		
市立柏原	26	0		
大阪中央	23	0		
清恵会	20	0		
第一東和会	19	0	○	○
千船	17	0	—	—
守口敬仁会	16	2		○
大阪市立十三市民	15	0		
馬場記念	11	6		
済生会泉尾	7	0		
なにわ生野	3	0		○
岸和田徳洲会	3	0		○
北摂総合	1	0		

「国・」は国立病院機構、「地・」は地域医療機能推進機構、「セ」はセンター、「ク」はクリニック、「―」は無回答または不明。